

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者	連絡先	5649
部 名	保健所	課 名	生活衛生課	課長名	飯田
事務事業名	薬物乱用防止対策費				
予算上の事務事業名	薬物乱用防止対策費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		12120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第1節 地域保健対策の充実				事業開始年度
施策名	第2施策 快適で安全な生活環境の確保				平成12年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、あへん法					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				(2) 対象（誰、何）	
広域化、低年齢化傾向にある薬物乱用問題に対処するため、地域における薬物乱用防止体制の充実強化及び啓発活動の推進を図る。				市民	
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の団体等との連携を図るための薬物乱用防止連絡会の開催 平成17年5月31日 ・薬物相談薬局研修会の開催 平成18年2月2日 ・街頭キャンペーンを中心とする啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> 市民さくらまつりにおけるキャンペーン 平成17年4月2・3日 ダメゼッタイキャンペーン 平成17年7月1日 健康フェスタにおける掲示 平成17年10月30日 麻薬覚せい剤乱用防止運動 平成17年11月13日 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他の保健所設置市においても、同内容の事業を行っている。					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	195	215	184	424	700
一般財源	195	215	184	424	700
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	2,403	2,421	2,415	3,220	3,220
事業コスト合計	2,598	2,636	2,599	3,644	3,920
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	薬物乱用防止対策費			対象名称 と単位	市民 人
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	2,598	2,636	2,599	3,644	3,920
対象数	616,355	620,599	623,642	667,193	701,000
単位あたり経費(円)	4	4	4	5	6
前年度比		1.01	0.98	1.31	1.02

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	薬物相談薬局講習会の開催実施率	指標式と指標の説明	事業実施回数/事業計画回数×100 計画どおり事業が執行できたかどうか評価する		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	薬物乱用防止街頭キャンペーンによる啓発数	指標式と指標の説明	キャンペーングッズ配布数 薬物乱用防止の意識をどの程度啓発できたか評価する		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	2950.0	3050.0	3000.0		
目標	3000.0	3000.0	3000.0	3500.0	4000.0
目標達成度（%）	98.3	101.7	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		本事業は予防行政であるため、情報の提供や啓発活動を継続していきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 事業は計画どおり実施している。			14 課題として認識されたこと 特になし		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			